

社会福祉法人 広島県肢体障害者連合会
セルプ宇品 季刊紙

minato ujina

— みなとうじな —



CONTENTS

■ 大規模修繕工事完了のご報告……	1	■ かき氷祭 ……………	3
■ 藤川進也さんが金メダル獲得 ……	2	■ 掃除部について ……………	4
■ 田口様よりご寄附 ……………	2	■ 掃除部員紹介 ……………	4
■ お茶会 ……………	3	■ 編集後記 ……………	4



minato ujina
みなとうじな

二〇二三年秋号 通巻第六十号 発行/社会福祉法人広島県肢体障害者連合会 セルプ宇品(二〇二三年十二月)
〒七三四〇〇〇三広島市南区宇品東六丁目一番二〇号 電話/〇八二一五三二一〇八二一 FAX/〇八二一五四一三四一〇

掃除部について

掃除部は、当施設から清掃業者に委託してしていた施設内の清掃業務の半分を引きつぎ、社会就労を目指す部として活動を14年前にたちあげました。

掃除部は他科とは違い厳しい面接を受け合格した野田さん、住吉さんが14年間寒い日も暑い日も頑張つて施設をきれいにし、皆さんが気持ちよく生活ができ、外部の人からもきれいな施設と思つていただけるように頑張つて下さっています。

長年2人でやってきていただいていたのですが、今年6月から新しい仲間、大田さんが入部され、部員が3人になりました。2人の先輩がやさしくあたたかい目で大田さんを見守つて下さっているの、大田さんも早く仕事を1人でできるように一生懸命頑張っています。

これからは職員を含め4人で掃除部を盛り上げていき、就労を目指す思い、施設をきれいにする気持ちによりいつそう強く持ち頑張つていきたいと思つています。(松江)

掃除部員紹介



えりこ 野田

セルプに来て15年、掃除部に入つて14年です。「掃除部に応募してみない？」と誘われ、リハビリになると思つたのが始まりです。最初は今ほど綺麗では無く、掃除も大変でした。作業時間が8時30分から5時までだった頃は掃除部も5時まで作業をしていました。夏の暑い時は、作業時間と場所を工夫してもらい、結果、今の作業の状況に定着しています。以前から、そろそろ次の人材を考えて欲しいと支援員に相談して、今年、新部員が増えたんです。わたしと同じ車椅子の方です。ただ、わたしは立てますが、立つ事が難しい方です。掃除で踏ん張る力を身に付け、転倒しない努力をし、どうすれば綺麗になるか考えながらやってきました。曲げずらかった指もよく曲がるようになり、掃除機も使えるようになりました。新部員に期待するのは、掃除部を通して《出来る》を増やす場として成長して欲しいと思つています。ここまでやって来たのも、手を貸してくれる相棒と支援員のおかげです。もう少し掃除部で頑張つていきます。



てつあき 住吉

そうじ部の住吉哲明です。平成20年から14年間そうじ部をつづけてきました。すきなそうじはお風呂の床みがきです。苦手なそうじはないけど、ゴミブリがでると逃げてしまいます。これまでにいろいろあつたけど、そうじ部をつづけてきたことが自信になっています。セルプにいるかぎり、掃除部を続けていきたいです。



かなた 大田

6月より掃除部の一員として活動しています、大田叶多です。現在、社会人5年目の22歳です。高校時代には、障害者陸上の全国大会出場とNHKのど自慢本選出場を経験しました。この2つの経験を通じて気が付いた強みがあります。それは、現状に満足せず高みを目指すハングリー精神です。掃除部として活動を始めて4カ月。覚える事が山積みですが、持ち前のハングリー精神で目の前の仕事一つひとつ真険に取り組み、早く戦力として貢献できるよう頑張ります。

大規模修繕工事完了のご報告

当施設は平成10年に建替えましたが、月日が経つのは早いもので、あつという間に今年で24年を迎えました。私自身も当然その分歳を取り、あちこち体にガタが来ましたが、建物も同じように長年風雨にさらされ、外壁の塗装が剥げてきたりヒビが入ったりコンクリートが欠けて来たりとかなり傷みが進み、特定建築物の検査でも指摘を受ける箇所が増えてきましたので、本年8月より外装・外壁・防水改修工事を行い、12月1日に無事受け渡しが完了しました。

その間直撃は避けられましたが、台風風の接近があり足場のシートが風にあおられ休日に出勤することもありませんが、大きなトラブルもなく終わりホッとしております。

塗料の色は今までと同じ色にしましたので、傷み具合をよく知らなかった方にはわかりにくいかもしれませんが、とてもきれいになりましたので、皆様ご来場の際はまず外観を5分くらい眺めてからお入りください(冗談です)。



最後になりましたが、工事に当たり騒音等でご迷惑をおかけしたにも関わらず、「お互い様だから」と温かいお言葉をいただいたご近所の皆さん、工事の設計を引き受けていただいた空間設計の檜原先生、誠実に作業を進めていただき期日内に終わってくださいました宮本塗装工業の大澤さんをはじめ職人の方々感謝いたします。ありがとうございました。(小谷)

編集後記

朝晩段々と肌寒さを感じるようになり、紅葉がとても綺麗な季節を迎えたと思つていると、いつの間にか師走となり、久々にここセルプでも積もるほどの積雪がありました。気づけば年末を迎え、今回の秋号をお届けすることが遅くなったことをお詫び申し上げます。今既に冬号に取り組んでおりますので、どうか気長にお待ちいただければ幸いです。今後ともご指導ご鞭撻の程、お願い致します。(木村ひ)

藤川進也さんが金メダル獲得

令和4年10月29日、30日、31日の3日間にかけて、栃木県宇都宮市で栃木国体・全国障害者スポーツ大会が行われ、水泳競技の広島市の代表として印刷科の藤川進也さんが出場されました。

結果については、平泳ぎと背泳ぎの2種目とも1位となり、見事金メダルを獲得されました。本人からは「26年前にも広島で行われた国体で平泳ぎと背泳ぎの2種目とも1位になり、それ以来の記録が出せたのでとても良かった」とご報告をいただきました。長年水泳はお父様の送迎で毎週練習に励んでおられました。普段は作業でしか顔を合わすことがなく、皆が知らないところで、どれだけコツコツと努力されてきたのかは全く知る由もなかったです。今回の結果を聞いて、継続が大きな力と結果に結びついたことに感動致しました。とてもオシャレで格好いい金メダルを持って帰って来られました。皆様様に直接お見せしたいところですが、コロナ禍のため難しい状況です。セルプに帰って来られ、凱旋報告を行っていただいた時の写真を掲載致しましたのでご覧いただければと思います。今後とも更なる活躍をお祈り申し上げます。(木村ひ)



田口賢三様よりご寄附



たぐち けんそう 田口 賢三様

田口賢三様は長年にわたり、ここセルプ宇品で過ごされました。平成8年11月に入所され、平成30年12月までの22年間セルプに在籍されておられました。その後、体調を崩され介護保険施設に行かれました。長くセルプにおられる方、皆様ご存知だと思えますが、いつもユーモア溢れるお話をされ、周りのみんなを楽しませるお話をしてくださっていました。また周囲の人に気を配りを常にされ、利用者の皆さんだけでなく、職員も田口さんの一言で救われることがたくさんありました。心からお悔やみ申し上げます。生前、他の施設に行かれてもセルプでの思い出話をされていたとのことでした。また、ご自身が亡くなった後、セルプに遺産の一部を寄附するようにと、長年保護者として支えてこられた真鍋様に話されていたそうです。この度、真鍋様より田口様の大事なご寄附を頂戴致しました。このご寄附は防災に必要な物品の購入をさせていただきます。本当に田口さんありがとうございます。ご尽力いただいた真鍋様にも本当に感謝申し上げます。重ねて御礼申し上げます。(木村ひ)



お茶会

9月15日、誕生日会の代替え行事としてお茶会を開催いたしました。7月・8月・9月生まれの方は20名。ささやかですが皆さんとお祝い致しました。前回と同じく3グループに分け、誕生月者の方を紹介、ヘルシー委員会からバスデーカードをお渡し致しました。

今回は【はちの木さんのあん蜜】とミニケーキ3種盛り(抹茶ミニロール・ベリー外郎・ミニ贅沢チーズブリュレ)を用意。本通の昔懐かしい甘味所はちの木さん、懐かしく(若かりし青春時代かも...)思われた利用者さんもうらっしゃいました。以外に甘ったるくないので、サラサラッと一気に召し上がった方も。ミニケーキの贅沢チーズブリュレは、上のカラメル化した部分がカリカリで絶妙。「先生、これ、ええわ〜」美味しかったです!まだまだ食べられるよ...皆の心の声かも?

年明け以降は皆さんが最近食べる機会が減った物を、色々ご意見をいただき検討中です。さてさて何が出るか...ご期待。業者さんの来場販売もありと考えていますが実現できるかどうか。まだまだコロナ禍の為外出頻度も少ないので、行事が皆さんの楽しみ・癒しになればと思っております。毎回試行錯誤でやっていますが、楽しいひと時を過ごしていただければ嬉しいです。(吉村)



かき氷祭

8月のうだるような暑さの中、皆さんが溶けてしまわないように、かき氷祭を開催致しました。メニューは、かき氷の定番イチゴとメロン味のシロップを用意し、お好みでミルクを追加できるようにしました。皆さん好きな組み合わせを選んで、今どき流行りのフワフワのかき氷を堪能されていました。このかき氷、毎回氷を削ってくれるのは我々が小谷施設長でございます。指一本触れさせてくれません(学ぼうとする姿勢が足りないようです...)こだわりがあるだけに、毎回とても美味しいフワッフワのかき氷を作って下さいます。今年はお金を研ぎ直し、氷と刃の当たる角度を急に調整し、更にグレードアップしたかき氷で、皆さん大満足でした。次回はちよつと変わったシロップも検討してみようかな、と考えております。(木村あ)

